



組合員さんのご家族の

三大疾病

や 介護

などに備える保険

自動更新

2024年版

本パンフレットに掲載している各プランに新たにご加入することはできません。

新規加入不可

89才まで継続可能

団体総合生活補償保険
(MS&AD型)

コープの
団体

「三大疾病・ 介護保険」



団体割引等適用で保険料が

約**47%**割引

親御さまの介護の補償については、
コープの団体「親の介護補償保険」
パンフレットをご覧ください。

コープデリ保険 親の介護 で 検索



資料請求
はこちら

お問い合わせ先

(株)コープデリ保険センター

取扱代理店

〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸1丁目5番3号 受付時間 9:00~17:00 (日曜休業)

<https://hoken.coopdeli.coop>

0120-33-6566

コープデリ保険センターは、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝える「ピンクリボン運動」を応援しています。

■引受保険会社／三井住友海上火災保険株式会社 広域法人部 営業第二課 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-11-1 TEL.03-3259-6693

■団体保険契約者／日本コープ共済生活協同組合連合会

パンフ 23.12 団体保険は年度毎に保険料・補償内容等が変更となる場合があります。

三大疾病と介護の両方を補償

「三大疾病充実プラン」 「一般プラン」

(新規加入はできません。)

三大疾病とは

がん

急性
心筋梗塞

脳卒中

のことで

50才以上の方が対象

	三大疾病 充実プラン(J1)	一般プラン (S1)	一般ハーフ プラン(S2)
1 三大疾病 診断保険金	三大疾病と診断され、治療を開始したとき 三大疾病と診断され、治療を開始し、かつ所定の状態に該当した場合 <small>下記参照</small>	保険期間中 1回を限度に 200万円	保険期間中 1回を限度に 100万円
2 先進医療 費用保険金	先進医療による治療費等を負担されたとき ※宿泊費は1泊につき1万円が限度となります。	1,000万円まで <small>技術費 交通費 宿泊費</small>	1,000万円まで <small>技術費 交通費 宿泊費</small>
3 介護一時金	要介護状態になられたとき 所定の要介護状態が30日を超えて継続した場合介護のため一時的に必要な費用(介護用品・住みリフォーム費用等)に充当することを目的とした特約です。	300万円	150万円
4 ケガ・病気による 入院保険金	1日目から1,095日以内120日 限度(日帰り入院も対象)	日額 2,000円	日額 1,000円
5 ケガ・病気による 手術保険金	傷害または疾病入院保険金日額 に対する倍数	入院中 病気 20倍 /ケガ 10倍 入院中以外 病気 5倍 /ケガ 5倍 疾病放射線治療 病気 10倍	入院中 病気 20倍 /ケガ 10倍 入院中以外 病気 5倍 /ケガ 5倍 疾病放射線治療 病気 10倍

※②～⑤は、三大疾病に限らず補償します。

三大疾病診断保険金における所定の状態

がん	急性心筋梗塞	脳卒中
がんと診断された場合	急性心筋梗塞と診断され、その治療を直接の目的として入院を開始した場合	脳卒中と診断され、その治療を直接の目的として入院を開始した場合

保険期間 2024年3月1日午後4時より
2025年3月1日午後4時の1年間

- 保険は1年更新で、5才きざみで保険料が変わります。なお、89才までご継続は可能です。
- 前年度ご加入いただいた被保険者の人数に従って割引率が適用されます。
- お申込人となれる方…日本コープ共済生活協同組合連合会に加盟する会員生協の組合員※生協を脱退(エリア外への転居含む)されるとご継続できません。(解約手続きが必要です。)
- 被保険者(補償の対象者)本人(*)となれる方…①組合員本人 ②組合員の配偶者 ③組合員もしくはその配偶者と同居の子、生計を同一にする別居の未婚の子 ④組合員の同居の親族
(*加入申込票(再告知用)の被保険者ご本人欄に記載の方をいいます。)
- 保険料の払込方法…補償開始月の翌月5日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に、生協の商品代金と合算して口座振替されます。2か月連続してお引き落としできない場合、ご契約を解除させていただきます。
- 加入者証は、保険開始月の月末までに発送されます。

保険料

2024年3月1日時点での満年齢です。

被保険者年令	三大疾病 充実プラン	一般 プラン	50才以上 (生年月日が昭和49年 3月1日以前) の方が選べる 「ハーフプラン」 先進医療費用保険 金以外の補償を半 分にすることで保険 料の負担を約半分 に減らしたプラン。	
	月払保険料	月払保険料		
生後15日以上~4才	370円	330円		
5才~9才	330円	290円		
10才~14才	280円	240円		
15才~19才	280円	240円		
20才~24才	340円	290円		
25才~29才	550円	420円		
30才~34才	800円	560円		
35才~39才	1,050円	700円		
40才~44才	1,400円	870円		
45才~49才	1,990円	1,200円		
50才~54才	2,480円	1,510円	一般 ハーフプラン [50才以上対象]	
55才~59才	3,890円	2,350円		
60才~64才	7,150円	4,210円		
65才~69才	10,110円	6,190円		
70才~74才	14,130円	9,130円		
75才~79才	18,410円	13,210円		
80才~84才	23,600円	20,710円		
85才~89才	36,040円	34,130円		
				月払保険料
				790円
			1,200円	
			2,130円	
			3,120円	
			4,580円	
			6,620円	
			10,380円	
			17,090円	

月払保険料

790円
1,200円
2,130円
3,120円
4,580円
6,620円
10,380円
17,090円

三大疾病の補償を手厚くしたい方に

「三大疾病プラン」

(新規加入はできません。)

がん 急性心筋梗塞 脳卒中

既存の保険に
三大疾病の補償を
プラスしたい方

50才以上の方が対象

	三大疾病と診断され、治療を開始したとき	三大疾病プラン (SD1)	三大疾病ハーフプラン (SD2)
1 三大疾病診断保険金	三大疾病と診断され、治療を開始し、かつ所定の状態に該当した場合 <small>下記参照</small>	保険期間中1回を限度に 100万円	保険期間中1回を限度に 50万円
2 先進医療費用保険金	先進医療による治療費等を負担されたとき ※宿泊費は1泊につき1万円が限度となります。	1,000万円 まで 技術費 交通費 宿泊費	1,000万円 まで 技術費 交通費 宿泊費
3 介護一時金	要介護状態になられたとき 所定の要介護状態が30日を超えて継続した場合介護のため一時的に必要となる費用(介護用品・住宅リフォーム費用等)に充当することを目的とした特約です。	—	—
4 ケガ・病気による入院保険金	1日目から1,095日以内120日 限度(日帰り入院も対象)	日額 2,000円	日額 1,000円
5 ケガ・病気による手術保険金	傷害または疾病入院保険金日額 に対する倍数	入院中 病気 20倍 / ケガ 10倍 入院中以外 病気 5倍 / ケガ 5倍 疾病放射線治療 病気 10倍	入院中 病気 20倍 / ケガ 10倍 入院中以外 病気 5倍 / ケガ 5倍 疾病放射線治療 病気 10倍

※②～⑤は、三大疾病に限らず補償します。

三大疾病診断保険金における所定の状態

がん がんと診断された場合	急性心筋梗塞 急性心筋梗塞と診断され、その治療を直接の目的として入院を開始した場合	脳卒中 脳卒中と診断され、その治療を直接の目的として入院を開始した場合
-------------------------	---	---

保険期間 2024年3月1日午後4時より
2025年3月1日午後4時の1年間

- 保険は1年更新で、5才きざみで保険料が変わります。なお、89才までご継続は可能です。
- 前年度ご加入いただいた被保険者の人数に従って割引率が適用されます。
- お申込人となれる方…日本コープ共済生活協同組合連合会に加盟する会員生協の組合員※生協を脱退(エリア外への転居含む)されるとご継続できません。(解約手続きが必要です。)
- 被保険者(補償の対象者)本人(*)となれる方…①組合員本人 ②組合員の配偶者 ③組合員もしくはその配偶者と同居の子、生計を同一にする別居の未婚の子 ④組合員の同居の親族
(*加入申込票(再告知用)の被保険者ご本人欄に記載の方をいいます。)
- 保険料の払込方法…補償開始月の翌月5日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に、生協の商品代金と合算して口座振替されます。2か月連続してお引き落としできない場合、ご契約を解除させていただきます。
- 加入者証は、保険開始月の月末までに発送されます。

保険料

2024年3月1日時点での満年齢です。

被保険者年齢	月払保険料
生後15日以上~4才	310円
5才~9才	270円
10才~14才	220円
15才~19才	220円
20才~24才	270円
25才~29才	400円
30才~34才	540円
35才~39才	680円
40才~44才	850円
45才~49才	1,160円
50才~54才	1,430円
55才~59才	2,150円
60才~64才	3,770円
65才~69才	5,140円
70才~74才	6,750円
75才~79才	7,920円
80才~84才	7,020円
85才~89才	6,490円

三大疾病プラン

50才以上(生年月日が昭和49年3月1日以前)の方は「ハーフプラン」も選べます。
※「ハーフプラン」への変更のみ可能です。

三大疾病ハーフプラン
[50才以上対象]
先進医療費用保険金以外の補償を半分にすることで保険料の負担を約半分に減らしたプラン。

月払保険料

750円
1,100円
1,910円
2,600円
3,390円
3,980円
3,540円
3,270円

ケガや病気で介護が必要となった場合に備える

「介護プラン」

(新規加入はできません。)



既存の保険に
介護の補償を
プラスしたい方



自動車・二輪車の
事故後の入院や
介護が心配な方

50才以上の方が対象

	介護プラン (K1)	介護ハーフプラン (K2)
1 三大疾病診断保険金	三大疾病と診断され、治療を開始したとき 三大疾病と診断され、治療を開始し、かつ所定の状態に該当した場合 <small>下記参照</small>	—
2 先進医療費用保険金	先進医療による治療費等を負担されたとき ※宿泊費は1泊につき1万円が限度となります。	—
3 介護一時金	要介護状態になられたとき 所定の要介護状態が30日を超えて継続した場合介護のため一時的に必要な費用(介護用品・住みリフォーム費用等)に充当することを目的とした特約です。	—
4 ケガ・病気による入院保険金	1日目から1,095日以内120日限度(日帰り入院も対象)	—
5 ケガ・病気による手術保険金	傷害または疾病入院保険金日額に対する倍数	—
	300万円	150万円
	日額 2,000円	日額 1,000円
	入院中 病気20倍 / ケガ10倍 入院中以外 病気5倍 / ケガ5倍 疾病放射線治療 病気10倍	入院中 病気20倍 / ケガ10倍 入院中以外 病気5倍 / ケガ5倍 疾病放射線治療 病気10倍

※②～⑤は、三大疾病に限らず補償します。

三大疾病診断保険金における所定の状態

がん	急性心筋梗塞	脳卒中
がんと診断された場合	急性心筋梗塞と診断され、その治療を直接の目的として入院を開始した場合	脳卒中と診断され、その治療を直接の目的として入院を開始した場合

保険期間 2024年3月1日午後4時より
2025年3月1日午後4時の1年間

- 保険は1年更新で、5才きざみで保険料が変わります。なお、89才までご継続は可能です。
- 前年度ご加入いただいた被保険者の人数に従って割引率が適用されます。
- お申込人となれる方…日本コープ共済生活協同組合連合会に加盟する会員生協の組合員※生協を脱退(エリア外への転居含む)されるとご継続できません。(解約手続きが必要です。)
- 被保険者(補償の対象者)本人(*)となれる方…①組合員本人 ②組合員の配偶者 ③組合員もしくはその配偶者と同居の子、生計を同一にする別居の未婚の子 ④組合員の同居の親族
(*加入申込票(再告知用)の被保険者ご本人欄に記載の方をいいます。)
- 保険料の払込方法…補償開始月の翌月5日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に、生協の商品代金と合算して口座振替されます。2か月連続してお引き落としできない場合、ご契約を解除させていただきます。
- 加入者証は、保険開始月の月末までに発送されます。

保険料

2024年3月1日時点での満年齢です。

被保険者年齢	月払保険料
生後15日以上~4才	250円
5才~9才	210円
10才~14才	160円
15才~19才	160円
20才~24才	200円
25才~29才	250円
30才~34才	290円
35才~39才	300円
40才~44才	300円
45才~49才	370円
50才~54才	500円
55才~59才	770円
60才~64才	1,230円
65才~69才	2,230円
70才~74才	4,080円
75才~79才	7,960円
80才~84才	17,770円
85才~89才	32,170円

介護プラン

50才以上(生年月日が昭和49年3月1日以前)の方は「ハーフプラン」も選べます。
※「ハーフプラン」への変更のみ可能です。

介護ハーフプラン [50才以上対象]

補償を半分にすることで保険料の負担を約半分に減らしたプラン。

月払保険料

260円
390円
620円
1,120円
2,040円
3,980円
8,890円
16,090円

1. 保険金をお支払いする場合、保険金のお支払額は下記のとおりです。

※印を付した用語については、P8の「※印の用語のご説明」をご覧ください。(各欄の初出時のみ※印を付しています。)

保険金の種類	保険金をお支払いする場合	保険金のお支払額	
傷害保険金 傷害入院保険金 ★傷害補償(MS&AD型)特約	保険期間中の事故によるケガ*のため、入院*された場合(以下、この状態を「傷害入院」といいます。)	$\text{傷害入院保険金日額} \times \text{傷害入院の日数}$ (注1) 傷害入院の日数には以下の日数を含みません。 ・事故の発生の日からその日を含めて支払対象期間*(1,095日)が満了した日の翌日以降の傷害入院の日数 ・1事故に基づく傷害入院について、傷害入院保険金を支払うべき日数の合計が支払限度日数*(120日)に到達した日の翌日以降の傷害入院の日数 (注2) 傷害入院保険金をお支払いする期間中にさらに傷害入院保険金の「保険金をお支払いする場合」に該当するケガ*を被った場合は、傷害入院保険金を重ねてはお支払いしません。	
	傷害手術保険金 ★傷害補償(MS&AD型)特約	保険期間中の事故によるケガ*の治療*のため、傷害入院保険金の支払対象期間*(1,095日)中に手術*を受けられた場合	1回の手術*について、次の額をお支払いします。 ①入院*中に受けた手術の場合 $\text{傷害入院保険金日額} \times 10$ ②①以外の手術の場合 $\text{傷害入院保険金日額} \times 5$ (注)次に該当する場合のお支払方法は下記のとおりとなります。 ①同一の日に複数回の手術を受けた場合 傷害手術保険金の額の高いいずれか1つの手術についてのみ保険金をお支払いします。 ②1回の手術を2日以上にわたって受けた場合 その手術の開始日についてのみ手術を受けたものとします。 ③医科診療報酬点数表に手術料が1日につき算定されるものとして定められている手術に該当する場合 その手術の開始日についてのみ手術を受けたものとします。 ④医科診療報酬点数表において、一連の治療*過程で複数回実施しても手術料が1回のみ算定されるものとして定められている区分番号に該当する手術について、被保険者が同一の区分番号に該当する手術を複数回受けた場合 その手術に対して傷害手術保険金が支払われることとなった直前の手術を受けた日からその日を含めて14日以内に受けた手術に対しては、保険金をお支払いしません。
疾病保険金 疾病入院保険金 ★疾病補償特約 ☆特定精神障害補償特約セット P7(☆)参照	保険期間の開始後(*)に発病*した病気*のため、保険期間中に入院*された場合(以下、この状態を「疾病入院」といいます。) (*)病気を補償する加入プランに継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の保険期間の開始後とします。	$\text{疾病入院保険金日額} \times \text{疾病入院の日数}$ (注1) 疾病入院の日数には以下の日数を含みません。 ・疾病入院された日からその日を含めて支払対象期間*(1,095日)が満了した日の翌日以降の疾病入院の日数 ・1回の疾病入院*について、疾病入院保険金を支払うべき日数の合計が支払限度日数*(120日)に到達した日の翌日以降の疾病入院の日数 (注2) 疾病入院保険金をお支払いする期間中にさらに疾病入院保険金の「保険金をお支払いする場合」に該当する病気*を発病*された場合は、疾病入院保険金を重ねてはお支払いしません。	
	疾病手術保険金 ★疾病補償特約 ☆疾病手術保険金等支払倍率変更特約セット ☆特定精神障害補償特約セット P7(☆)参照	①疾病入院保険金をお支払いする場合で、その病気*の治療*のために疾病入院保険金の支払対象期間*(1,095日)中に手術*を受けられたとき。 ②保険期間の開始後(*)に発病*した病気*の治療*のために、保険期間中に手術*を受けられた場合 (*)病気を補償する加入プランに継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の保険期間の開始後とします。	1回の手術*について、次の額をお支払いします。 ①入院*中に受けた手術の場合 $\text{疾病入院保険金日額} \times 20$ ②①以外の手術の場合 $\text{疾病入院保険金日額} \times 5$ (注)次に該当する場合のお支払方法は下記のとおりとなります。 ①同一の日に複数回の手術を受けた場合 疾病手術保険金の額の高いいずれか1つの手術についてのみ保険金をお支払いします。 ②1回の手術を2日以上にわたって受けた場合 その手術の開始日についてのみ手術を受けたものとします。 ③医科診療報酬点数表に手術料が1日につき算定されるものとして定められている手術に該当する場合 その手術の開始日についてのみ手術を受けたものとします。 ④医科診療報酬点数表において、一連の治療*過程で複数回実施しても手術料が1回のみ算定されるものとして定められている区分番号に該当する手術について、被保険者が同一の区分番号に該当する手術を複数回受けた場合 その手術に対して疾病手術保険金が支払われることとなった直前の手術を受けた日からその日を含めて14日以内に受けた手術に対しては、保険金をお支払いしません。
	疾病放射線治療保険金 ★疾病補償特約 ☆特定精神障害補償特約セット P7(☆)参照	①疾病入院保険金をお支払いする場合で、その病気*の治療*のために疾病入院保険金の支払対象期間*(1,095日)中に放射線治療*を受けられたとき。 ②保険期間の開始後(*)に発病*した病気*の治療*のために、保険期間中に放射線治療*を受けられた場合 (*)病気を補償する加入プランに継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の保険期間の開始後とします。	1回の放射線治療*について、次の額をお支払いします。 $\text{疾病入院保険金日額} \times 10$ (注1) 同一の日に複数回の放射線治療を受けた場合は、いずれか1つの放射線治療*についてのみ保険金をお支払いします。 (注2) 疾病放射線治療保険金を支払うべき放射線治療を複数回受けた場合は、疾病放射線治療保険金が支払われることとなった直前の放射線治療を受けた日からその日を含めて60日以内に受けた放射線治療*については、保険金をお支払いしません。
三大疾病診断保険金 ★三大疾病診断保険金補償(待機期間不設定型)特約	医師*によって、特約記載の三大疾病(がん(悪性新生物)*、急性心筋梗塞、脳卒中をいいます。)に罹患、発病*したことが診断され、治療*を開始し、下表の支払要件を充足した場合(保険期間中にがん*と診断された場合、または急性心筋梗塞もしくは脳卒中により入院*された場合)に限ります。	三大疾病診断保険金額の全額 (注1) 保険期間中1回に限ります。 (注2) 被保険者が医師*から傷病名の告知を受けていないことにより保険金を請求できない場合は、法律上の配偶者が被保険者に代わって保険金を請求することができます。なお、被保険者に法律上の配偶者がいない場合には、被保険者と生計を共にする配偶者以外の親族(6親等内の血族および3親等内の姻族をいいます。)が被保険者に代わって保険金を請求することができます。	

保険金の種類	保険金をお支払いする場合	保険金のお支払額								
三大疾病診断保険金 ★三大疾病診断保険金補償(待機期間不設定型)特約	前ページより <table border="1"> <thead> <tr> <th>支払事由</th> <th>支払要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん(悪性新生物)に罹患したこと。ただし、病理組織学的所見(生検)^(*)により診断された場合に限り。ます。</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>急性心筋梗塞を発病したこと。</td> <td>その急性心筋梗塞の治療を直接の目的として入院を開始したこと。</td> </tr> <tr> <td>脳卒中を発病したこと。</td> <td>その脳卒中の治療を直接の目的として入院を開始したこと。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(*) 1) 病理組織学的所見(生検)が得られない場合、他の所見による診断も認めることがあります。</p> <p>(注)【継続加入において、継続前後でご契約のお支払条件が異なる場合のご注意】三大疾病診断保険金を補償する加入プランに継続加入の場合で、被保険者ががん(悪性新生物)、急性心筋梗塞または脳卒中^(*)を発病した時がこの保険契約の保険期間の開始日より前であるときは、保険金のお支払額は次の①または②の金額のうち、いずれか低い額となります。</p> <p>①がん(悪性新生物)、急性心筋梗塞または脳卒中を発病した時の保険契約のお支払条件で算出した金額</p> <p>②この保険契約のお支払条件で算出した金額</p> <p>ただし、がん(悪性新生物)、急性心筋梗塞または脳卒中を発病した時が、がん診断時または急性心筋梗塞もしくは脳卒中による入院の開始時からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、②により算出した額をお支払いします。</p> <p>(*) 2) がん(悪性新生物)、急性心筋梗塞または脳卒中と医学上因果関係がある病気を含まず。</p>	支払事由	支払要件	がん(悪性新生物)に罹患したこと。ただし、病理組織学的所見(生検) ^(*) により診断された場合に限り。ます。	—	急性心筋梗塞を発病したこと。	その急性心筋梗塞の治療を直接の目的として入院を開始したこと。	脳卒中を発病したこと。	その脳卒中の治療を直接の目的として入院を開始したこと。	
支払事由	支払要件									
がん(悪性新生物)に罹患したこと。ただし、病理組織学的所見(生検) ^(*) により診断された場合に限り。ます。	—									
急性心筋梗塞を発病したこと。	その急性心筋梗塞の治療を直接の目的として入院を開始したこと。									
脳卒中を発病したこと。	その脳卒中の治療を直接の目的として入院を開始したこと。									
介護一時金 本人介護 ★介護一時金支払特約 ☆要介護3以上から要介護2以上への補償範囲拡大に関する特約(介護一時金支払特約用)セット	保険期間中に、被保険者 ^(*) が要介護状態(要介護2以上の状態) [*] となり、30日を超えて継続した場合 (*) この特約の被保険者として加入者証等に記載された方をいいます。 (注)【継続加入において、継続前後でご契約のお支払条件が異なる場合のご注意】被保険者が要介護状態となった場合に補償する加入プランに継続加入の場合で、要介護状態の原因となった事由が発生した時がこの保険契約の保険期間の開始日より前であるときは、保険金のお支払額は次の①または②の金額のうち、いずれか低い額となります。 <p>①要介護状態の原因となった事由が発生した時の保険契約のお支払条件で算出した金額</p> <p>②この保険契約のお支払条件で算出した金額</p> <p>ただし、要介護状態の原因となった事由が発生した時が、その要介護状態の要介護状態開始日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、②により算出した金額をお支払いします。</p>	介護一時金額の全額 (注1) 保険金をお支払いした場合、要介護状態開始日に遡及してこの特約は失効します。 この場合保険金のお支払い時には、その保険金が支払われるべき被保険者 ^(*) の未払込保険料 ^(注2) の全額を、保険金の額より差し引いてお支払いします。 (*) この特約の被保険者として加入者証等に記載された方をいいます。 (注2) 未払込保険料とは、この特約の分割保険料の総額(12回分の保険料)から既に払い込まれたこの特約の分割保険料の総額を差し引いた額をいいます。								
先進医療費用保険金 ★先進医療費用保険金補償特約 ☆特定精神障害補償特約セット	ケガ [*] または病気 [*] の治療 [*] のため、保険期間中に日本国内において先進医療 ^(*) を受けた場合で、被保険者が先進医療に伴う費用を負担されたとき。 (注)【継続加入において、継続前後でご契約のお支払条件が異なる場合のご注意】先進医療に伴う費用を補償する加入プランに継続加入の場合で、ケガの原因となった事故発生の時または病気 ^(*) を発病 [*] した時がこの保険契約の保険期間の開始日より前であるときは、先進医療費用保険金のお支払額は次の①または②の金額のうち、いずれか低い額となります。 <p>①ケガの原因となった事故発生の時または病気を発病した時の保険契約のお支払条件で算出した金額</p> <p>②この保険契約のお支払条件で算出した金額</p> <p>ただし、ケガの原因となった事故発生の時または病気^(*)を発病した時が、そのケガまたは病気によって先進医療を開始した日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、②により算出した額をお支払いします。</p> <p>(*) 1) 「先進医療」とは、治療を受けた日現在において、厚生労働省告示に基づき定められている評価療養のうち、別に厚生労働大臣が定めるもの(先進医療ごとに別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所において行われるもの)に限り。ます。医療技術、医療機関および適応症等が先進医療に該当しない場合、支払対象外となります。なお、先進医療の対象となる医療技術、医療機関および適応症等は、一般の保険診療への導入や承認取消等の事由によって、変動します。受療された日現在において、先進医療に該当しない場合、お支払いの対象外となります。</p> <p>(*) 2) 先進医療の原因となった病気と医学上因果関係がある病気[*]を含まず。</p>	被保険者が負担された次の費用を被保険者にお支払いします。 ア. 先進医療に要する費用 ^(*) イ. 先進医療を受けるための病院等との間の交通費(転院、退院のための交通費を含まず。) ウ. 先進医療を受けるための宿泊費(1泊につき1万円限度) (*) 先進医療を受けた場合の費用のうち、保険外併用療養費およびこれに伴う一部負担金以外の費用をいいます。ただし、保険外併用療養費には、保険外併用療養費に相当する家族療養費を含みます。なお、保険外併用療養費とは、公的医療保険制度から給付される部分をいい、一部負担金とは公的医療保険制度と同様の本人負担金をいいます。 (注1) 加害者等から支払われる損害賠償金などがある場合は、被保険者が負担された費用から差し引きます。 (注2) 保険金のお支払額は、保険期間を通じ、先進医療費用保険金額が限度となります。 (注3) 補償内容が同様の保険契約(異なる保険種類の特約や引受保険会社以外の保険契約を含みます。)が他にある場合、補償の重複が発生することがあります。補償内容の差異や保険金額、加入の要否をご確認いただいたうえでご加入ください。								

2. 保険金をお支払いしない主な場合は下記のとおりです。

※印を付した用語については、P8の「※印の用語のご説明」をご覧ください。(各欄の初出時のみ※印を付しています。)

保険金の種類	保険金をお支払いしない主な場合
傷害入院保険金 ★傷害補償(MS&AD型)特約	<ul style="list-style-type: none"> ●保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失によるケガ[*] ●闘争行為、自殺行為または犯罪行為によるケガ ●自動車等[*]の無資格運転、酒気帯び運転[*]または麻薬等を使用したの運転中のケガ ●脳疾患、病気[*]または心神喪失によるケガ ●妊娠、出産、早産または流産によるケガ ●引受保険会社が保険金を支払うべきケガの治療[*]以外の外科的手術その他の医療処置によるケガ ●戦争、その他の変乱[*]、暴動によるケガ(テロ行為によるケガは、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約により、保険金の支払対象となります。) ●核燃料物質等の放射性・爆発性等によるケガ ●原因がわからなるときでも、頸(けい)部症候群[*]、腰痛その他の症状を訴えている場合に、それを裏付けるに足りる医学的他
傷害手術保険金 ★傷害補償(MS&AD型)特約	

次ページへ

保険金の種類		保険金をお支払いしない主な場合
傷害保険金	傷害入院保険金 ★傷害補償(MS&AD型)特約 傷害手術保険金 ★傷害補償(MS&AD型)特約	前ページより 覚所見のないもの* ●入浴中の溺水*(ただし、引受保険会社が保険金を支払うべきケガによって発生した場合には、保険金をお支払いします。) ●原因がいかなるときでも、誤嚥(えん)*によって発生した肺炎 ●別記の「補償対象外となる運動等」を行っている間のケガ ●別記の「補償対象外となる職業」に従事中のケガ ●乗用具*を用いて競技等*をしている間のケガ など (注)細菌性食中毒およびウイルス性食中毒は、補償の対象にはなりません。
疾病保険金	疾病入院保険金 ★疾病補償特約 ☆特定精神障害補償特約セット 疾病手術保険金 ★疾病補償特約 ☆疾病手術保険金等支払倍率変更特約セット ☆特定精神障害補償特約セット 疾病放射線治療保険金 ★疾病補償特約 ☆特定精神障害補償特約セット	●保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失による病気* ●闘争行為、自殺行為または犯罪行為による病気 ●精神障害(*1)およびそれによる病気 ●戦争、その他の変乱*、暴動による病気(テロ行為による病気は、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約により、保険金の支払対象となります。)(*) ●核燃料物質等の放射性・爆発性等による病気(*2) ●妊娠または出産(「療養の給付」等(*3)の対象となるべき期間については、保険金をお支払いします。) ●原因がいかなるときでも、頸(けい)部症候群*、腰痛その他の症状を訴えている場合に、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないもの* ●健康に関する告知のご回答等により補償対象とならない病気(*4)(加入者証等に記載されます。) など (注)保険期間の開始時(*5)より前に発病*した病気(*4)については保険金をお支払いしません。 ただし、病気を補償する加入プランに継続加入された場合で、病気を発病した時が、その病気による入院*を開始された日(*6)からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、保険金をお支払いします。 (*1)「精神障害」とは、平成6年10月12日総務庁告示第75号に定められた分類項目中の分類コードF00からF09またはF20からF99に規定されたもの以外とし、分類項目の内容については、厚生労働省大臣官房統計情報部編「疾病、傷害および死因統計分類提要 ICD-10(2003年版)準拠」によります。(特定精神障害補償特約(自動的セット)のセット後の内容となります。) <支払対象外となる精神障害の例> アルコール依存、薬物依存 など (*2)これにより発生した保険金支払事由に該当した被保険者の数の増加がこの保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ないと引受保険会社が認めた場合は、保険金の全額または一部をお支払いすることがあります。 (*3)公的医療保険を定める法令に規定された「療養の給付」に要する費用ならびに「療養費」、「家族療養費」および「保険外併用療養費」をいいます。 (*4)その病気と医学上因果関係がある病気*を含みます。 (*5)病気を補償する加入プランに継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の保険期間の開始時をいいます。 (*6)疾病入院保険金の支払いを伴わない疾病手術保険金または疾病放射線治療保険金の場合は、それぞれ「手術の開始時」、「放射線治療の開始時」に疾病入院が開始したものとみなします。
三大疾病診断保険金	★三大疾病診断保険金補償(待機期間不設定型)特約	疾病保険金の「保険金をお支払いしない主な場合」(注)を除きます。のほか、次の場合は保険金をお支払いしません。 ●がん(悪性新生物)*、急性心筋梗塞または脳卒中を発病*した時が、この保険契約の始期日(*)より前の場合 ●既に保険金をお支払いしたがんの再発・転移によるがん(既に保険金をお支払いしたがんと同じ部位に再発したがんを含みます。) ●既に保険金をお支払いした急性心筋梗塞または脳卒中(これと医学上因果関係がある急性心筋梗塞または脳卒中を含みます。) など (*)この特約をセットしたご契約に継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の始期日をいいます。
介護一時金 [本人介護]	★介護一時金支払特約 ☆要介護3以上から要介護2以上への補償範囲拡大に関する特約(介護一時金支払特約用)セット	●保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方の故意または重大な過失による要介護状態 ●闘争行為、自殺行為または犯罪行為による要介護状態 ●自動車等*の無資格運転、酒気帯び運転*中の事故による要介護状態 ●麻薬、あへん、大麻または覚せい剤等の使用による要介護状態(ただし、治療*を目的として医師*がこれらのものを用いた場合は、保険金をお支払いします。) ●アルコール依存、薬物依存または薬物乱用による要介護状態(ただし、治療を目的として医師が薬物を用いた場合は、保険金をお支払いします。) ●戦争、その他の変乱*、暴動による要介護状態(テロ行為による要介護状態は、条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約により、保険金の支払対象となります。) ●地震もしくは噴火またはこれらを原因とする津波による要介護状態 ●核燃料物質等の放射性・爆発性等による要介護状態 ●原因がいかなるときでも、頸(けい)部症候群*、腰痛その他の症状を訴えている場合に、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のないもの* ●健康に関する告知のご回答等により補償対象とならない病気(加入者証等に記載されます。その病気と医学上因果関係がある病気*を含みます。)による要介護状態 など (注)保険期間の開始時(*1)より前に要介護状態の原因となった事由(*2)が発生した場合は、保険金をお支払いしません。 ただし、この特約をセットしたご契約に継続加入された場合で、要介護状態の原因となった事由(*2)が発生した時が、その事由による要介護状態が開始した日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、介護一時金をお支払いします。 (*1)この特約をセットしたご契約に継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の保険期間の開始時をいいます。 (*2)公的介護保険制度*を定める法令の規定による要介護認定または要支援認定の効力が発生した場合を含みます。
先進医療費用保険金	★先進医療費用保険金補償特約 ☆特定精神障害補償特約セット	傷害保険金および疾病保険金の「保険金をお支払いしない主な場合」と同じ。ただし、疾病保険金の「保険金をお支払いしない主な場合」(注)を次のとおり読み替えます。 (注)保険期間の開始時(*5)より前に被ったケガまたは発病*した病気(*4)については保険金をお支払いしません。 ただし、先進医療に伴う費用を補償する加入プランに継続加入された場合で、ケガの原因となった事故発生時または病気を発病した時が、そのケガまたは病気による先進医療を開始された日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、保険金をお支払いします。 (*4)その病気と医学上因果関係がある病気*を含みます。 (*5)先進医療に伴う費用を補償する加入プランに継続加入された場合は、継続加入してきた最初のご契約の保険期間の開始時をいいます。

(☆)疾病保険金(疾病入院保険金、疾病手術保険金、疾病放射線治療保険金)
【継続加入において、継続前後でご契約のお支払条件が異なる場合のご注意】
病気*を補償する加入プランに継続加入の場合で、被保険者が疾病入院(*1)の原因となった病気(*2)を発病*した時がこの保険契約の保険期間の開始日より前であるときは、保険金のお支払額は次の①または②の金額のうち、いずれか低い額となります。
①病気を発病した時の保険契約のお支払条件で算出した金額
②この保険契約のお支払条件で算出した金額
ただし、病気(*2)を発病した時が、その病気による入院(*1)を開始された日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは、②により算出した額をお支払いします。
(*1)疾病入院保険金の支払いを伴わない疾病手術保険金または疾病放射線治療保険金の場合は、それぞれ「手術の開始時」、「放射線治療の開始時」に疾病入院が開始したものとみなします。
(*2)疾病入院(*1)の原因となった病気と医学上因果関係がある病気*を含みます。

【特約の説明】

セットする特約	特約の説明
条件付戦争危険等免責に関する一部修正特約(自動セット)	保険金をお支払いしない場合のうち「戦争、その他の変乱*、暴動」については、テロ行為はお支払いの対象となります。テロ行為とは、政治的、社会的もしくは宗教・思想的な主義・主張を有する団体・個人またはこれと連帯するものがその主義・主張に関して行う暴力的行動をいいます。
天災危険補償特約 (J1・S1・S2・SD1・SD2・K1・K2プラン)	地震もしくは噴火またはこれらを原因とする津波によるケガ*のときも、傷害保険金をお支払いします。 同様の取扱いとなる保険金 ・先進医療費用保険金
疾病手術保険金等支払倍率変更特約 (J1・S1・S2・SD1・SD2・K1・K2プラン)	疾病手術保険金について、入院*中に受けた手術*の場合のお支払額を、[疾病入院保険金日額]×20に変更します。

〈傷害保険金・先進医療費用保険金について〉

補償対象外となる運動等／補償対象外となる職業

補償対象外となる運動等
山岳登山 ^(※1) 、リュージュ、ボブスレー、スケルトン、航空機 ^(※2) 操縦 ^(※3) 、スカイダイビング、ハンググライダー搭乗、超軽量動力機 ^(※4) 搭乗、ジャイロプレーン搭乗 (※1)ピッケル、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するもの、ロッククライミング(フリークライミングを含み、登る壁の高さが5m以下であるボルダリングは含みません。)をいいます。 (※2)グライダーおよび飛行船は含みません。 (※3)職務として操縦する場合は含みません。 (※4)モーターハンググライダー、マイクロライト機、ウルトラライト機等をいい、パラプレーン等のパラシュート型超軽量動力機は含みません。
補償対象外となる職業
オートスター(テストライダー)、オートバイ競争選手、自動車競争選手、自転車競争選手(競輪選手)、モーターボート(水上オートバイを含みます。)、競争選手、猛獣取扱者(動物園の飼育係を含みます。)、プロボクサー、プロレスラー、ローラーゲーム選手(レフリーを含みます。)、力士 その他これらと同程度またはそれ以上の危険な職業

※印の用語のご説明

- 「医学上因果関係がある病気」とは、医学上重要な関係にある一連の病気*をいい、病名を異にする場合であってもこれを同一の病気として取り扱います。たとえば、高血圧症とこれに起因する心臓疾患または腎臓疾患等をいいます。
- 「医学的他覚所見のないもの」とは、被保険者が自覚症状を訴えている場合であっても、脳波所見、理学的検査、神経学的検査、臨床検査、画像検査、眼科・耳鼻科検査等によりその根拠を客観的に証明することができないものをいいます。
- 「医師」とは、被保険者以外の医師をいいます。

特約名称	特約固有の「医師」の範囲
介護一時金支払特約	保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方以外の医師

- 「1回の疾病入院」とは、疾病入院の退院日の翌日からその日を含めて180日を経過する日までに、その疾病入院の原因となった病気*(これと医学上因果関係がある病気*を含みます。)によって再度疾病入院に該当した場合には、前の疾病入院と後の疾病入院を合わせて「1回の疾病入院」として取り扱います。
- 「がん(悪性新生物)」には、上皮内新生物を含みます。
- 「競技等」とは、競技、競争、興行^(※)または試運転をいいます。また、競技場におけるフリー走行など競技等に準ずるものを含みます。
(※)いずれもそのための練習を含みます。
- 「頸(けい)部症候群」とは、いわゆる「むちうち症」をいいます。
- 「ケガ」とは、急激かつ偶然な外来の事故によって身体に被った傷害をいいます。
「急激」とは、「事故が突発的で、傷害発生までの過程において時間的間隔がないこと」を意味します。
「偶然」とは、「保険事故の原因または結果の発生が被保険者にとって予知できない、被保険者の意思に基づかないこと」を意味します。
「外来」とは、「保険事故の原因が被保険者の身体外部からの作用によること、身体に内在する疾病要因の作用でないこと」を意味します。
「傷害」には、身体外部から有毒ガスまたは有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収または摂取した場合に急激に発生する中毒症状^(※)を含み、次のいずれかに該当するものを含みません。
①細菌性食中毒
②ウイルス性食中毒
(※)継続的に吸入、吸収または摂取した結果発生する中毒症状を除きます。
- 「公的介護保険制度」とは、介護保険法に基づく介護保険制度をいいます。
- 「誤嚥(えん)」とは、食物、吐物、唾液等が誤って気管内に入ること等をいいます。
- 「自動車等」とは、自動車または原動機付自転車をいいます。
- 「支払限度日数」とは、支払対象期間*内において、支払いの限度となる日数をいい、それぞれについて、加入者証等記載の期間または日数とします。

適用される保険金の名称
・傷害入院保険金 ・疾病入院保険金

- 「支払対象期間」とは、支払いの対象となる期間をいい、それぞれについて、加入者証等記載の期間または日数をいいます。なお、入院*が中断している期間がある場合には、その期間を含む継続した期間をいいます。

適用される保険金の名称
・傷害入院保険金 ・疾病入院保険金

- 「酒気帯び運転」とは、道路交通法第65条(酒気帯び運転等の禁止)第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車等*を運転することをいいます。
- 「手術」とは、次のいずれかに該当する診療行為をいいます。
①公的医療保険制度における医科診療報酬点数表に、手術料の算定対象として列挙されている診療行為^(※1)。ただし、創傷処理、皮膚切開術、デブリードマン、骨または関節の非観血的または徒手的な整復術、整復固定術および授動術ならびに抜歯手術を除きます。
②先進医療*に該当する診療行為^(※2)
(※1)①の診療行為には、歯科診療報酬点数表に手術料の算定対象として列挙されている診療行為のうち、医科診療報酬点数表においても手術料の算定対象として列挙されているものを含みます。
(※2)②の診療行為は、治療*を直接の目的として、メス等の器具を用いて患部または必要部位に切除、摘出等の処置を施すものに限り、ただし、診断、検査等を直接の目的とした診療行為ならびに注射、点滴、全身的薬剤投与、局所的薬剤投与、放射線照射および温熱療法による診療行為を除きます。
- 「乗用具」とは、自動車等*、モーターボート(水上オートバイを含みます。)、ゴーカート、スノーモービル、その他これらに類するものをいいます。
- 「先進医療」とは、手術*または放射線治療*を受けた時点において、厚生労働省告示に基づき定められている評価療養のうち、別に厚生労働大臣が定めるもの(先進医療ごとに別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所において行われるものに限り、)をいいます。なお、先進医療の対象となる医療技術、医療機関および適応症等は、一般の保険診療への導入や承認取消等の事由によって、変動します。
- 「その他の変乱」とは、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変をいいます。
- 「治療」とは、医師*が必要であると認め、医師が行う治療をいいます。
- 「溺水」とは、水を吸引したことによる窒息をいいます。
- 「入院」とは、自宅等での治療*が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師*の管理下において治療に専念することをいいます。
- 「発病」とは、医師*が診断^(※)した発病をいいます。ただし、先天性異常については、医師が診断したことによりはじめて発見されることをいいます。
(※)人間ドックや定期健康診断での指摘を含みます。
- 「病気」とは、被保険者が被ったケガ*以外の身体の障害をいいます。なお、被保険者が病気によって被ったケガについては、病気として取り扱います。
- 「放射線治療」とは、次のいずれかに該当する診療行為をいいます。
①公的医療保険制度における医科診療報酬点数表に、放射線治療料の算定対象として列挙されている診療行為
②先進医療*に該当する放射線照射または温熱療法による診療行為
(注)①の診療行為には、歯科診療報酬点数表に放射線治療料の算定対象として列挙されている診療行為のうち、医科診療報酬点数表においても放射線治療料の算定対象として列挙されている診療行為を含みます。
- 「要介護状態(要介護2以上の状態)」とは、次のいずれかに該当する状態をいいます。
①公的介護保険制度*の第1号被保険者(65才以上)
要介護2以上の要介護認定の効力が生じた状態
②公的介護保険制度の第2号被保険者(40才以上65才未満)
要介護2以上の要介護認定の効力が生じた状態。ただし、原因が公的介護保険制度の要介護認定等の対象となる特定疾病(初老期における認知症等の16疾病)に該当しない場合は、要介護2以上に相当する約款所定の寝たきりまたは認知症により介護が必要な状態とします。
③公的介護保険制度の被保険者以外(40才未満)
要介護2以上に相当する約款所定の寝たきりまたは認知症により介護が必要な状態

この保険契約に関する個人情報について、引受保険会社、コープデリ生活協同組合連合会、株式会社コープデリ保険センターが次の取扱いを行うことに同意のうえお申し込みください。

【個人情報の取扱いについて】

この保険契約に関する個人情報は、引受保険会社がこの保険引受の審査および履行のために利用するほか、引受保険会社およびMS&ADインシュアランスグループのそれぞれの会社(海外にあるものを含む)が、この保険契約以外の商品・サービスのご案内・ご提供や保険引受の審査および保険契約の履行のために利用したり、提携先・委託先等の商品・サービスのご案内のために利用することがあります。

あわせて、コープデリ生活協同組合連合会、株式会社コープデリ保険センターが各種商品の案内、サービスの提供や保険商品・カタログ・チラシ・コンテンツなどの改善を図るための統計・分析を行う場合があります。

ただし、保健医療等のセンシティブ情報(要配慮個人情報を含む)の利用目的は、法令等に従い、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定します。

また、この保険契約に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、業務委託先(保険代理店を含む)、保険仲立人、医療機関、保険金の請求・支払いに関する関係先等(いずれも海外にあるものを含む)に提供することがあります。

詳細は、三井住友海上ホームページ(<https://www.ms-ins.com>)および株式会社コープデリ保険センターホームページ(<https://hoken.coopdeli.coop>)をご覧ください。

重要事項のご説明

契約概要のご説明(団体総合生活補償保険(MS&AD型))

- ご加入に際して特にご確認いただきたい事項をこの「契約概要」に記載しています。ご加入される前に必ずお読みいただき、ご加入くださいますようお願いいたします。
- 申込人と被保険者(補償の対象者)が異なる場合は、被保険者の方にもこの書面の内容を必ずお伝えください。
- この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ご加入の内容は、普通保険約款・特約等によって定まります。ご不明な点については、取扱代理店または引受保険会社までお問合わせください。
- 契約取扱者が代理店または社員の場合は、引受保険会社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがって、代理店または社員と契約され有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

1. 商品の仕組みおよび引受条件等

(1)商品の仕組み

この保険は、被保険者(補償の対象者)が事故によりケガをされた場合(傷害補償特約等をセットした場合)や病気になされた場合(疾病補償特約等をセットした場合)等に保険金をお支払いします。なお、被保険者としてご加入いただける方および被保険者の範囲は次のとおりです。

加入プラン	被保険者の範囲 (○:被保険者の対象 -:被保険者の対象外)		
	本人(*)	配偶者	その他親族
本人型	○	-	-

主な特約	特約固有の被保険者の範囲
疾病補償特約	本人(*)のうち、次のすべてに該当する方
三大疾病診断保険金補償(待機期間不設定型)特約	・保険期間の開始時点で生後15日以上満89才以下の方(継続加入のみ)
介護一時金支払特約(本人介護)	・健康に関する告知の結果、ご加入できると判定された方
先進医療費用保険金補償特約	

(*)加入申込票(再告知用)の被保険者ご本人欄記載の方をいいます。

(2)補償内容

保険金をお支払いする場合はP5~P8「補償内容のご説明」のとおりです。詳細は普通保険約款・特約に基づきます。

①保険金をお支払いする場合(支払事由)と保険金のお支払額

「補償内容のご説明」をご参照ください。

②保険金をお支払いしない主な場合(主な免責事由)

「補償内容のご説明」をご参照ください。なお、詳細は普通保険約款・特約の「保険金を支払わない場合」の項目に記載されております。

(3)セットできる主な特約およびその概要

「補償内容のご説明」をご参照ください。特約の内容の詳細は普通保険約款・特約に基づきます。

(4)保険期間

この保険の保険期間は、1年間です。お客さまが実際にご加入いただく

保険期間については、P2~P4の保険期間欄にてご確認ください。

(5)引受条件

ご加入いただく保険金額につきましては、次の点にご注意ください。お客さまが実際にご加入いただく保険金額につきましては、P2~P4の保険金額欄および普通保険約款・特約等にてご確認ください。

- ・保険金額は被保険者(補償の対象者)の方の年齢・年収などに照らして適正な金額となるように設定してください。場合により、お引受けできない保険金額・ご加入条件等もありますのであらかじめご承知おきください。
- ・保険金額は、高額療養費制度等の公的保険制度を踏まえて設定してください。公的保険制度の概要につきましては、金融庁のホームページ(<https://www.fsa.go.jp/ordinary/insurance-portal.html>)等をご確認ください。

2. 保険料

保険料は保険金額・被保険者(補償の対象者)の方の年齢・保険期間等によって決定されます。お客さまが実際にご加入いただく保険料につきましてはP2~P4の保険料欄にてご確認ください。

3. 保険料の払込方法について

補償開始月の翌5日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に、生協登録口座より口座振替されます。2か月連続してお引き落としできない場合、この契約を解除させていただきます。分割払の場合には、払込回数により、保険料が割増となっております。

4. 満期返れい金・契約者配当金

この保険には満期返れい金・契約者配当金はありません。

5. 解約返れい金の有無

ご加入の脱退(解約)に際しては、ご加入時の条件により、保険期間のうち未経過であった期間の保険料を解約返れい金として返還します。始期日から解約日までの期間に応じて払込みいただくべき保険料の払込状況により追加の保険料をご請求する場合があります。追加で請求したにもかかわらず、その払込みがない場合は、ご契約を解除することがあります。「注意喚起情報のご説明」の「7. 解約と解約返れい金」をご参照ください。

注意喚起情報のご説明(団体総合生活補償保険(MS&AD型))

- ご加入に際して被保険者にとって不利益になる事項等、特にご注意いただきたい事項をこの「注意喚起情報」に記載しています。ご加入される前に必ずお読みいただき、ご加入くださいますようお願いいたします。
- 申込人と被保険者(補償の対象者)が異なる場合は、被保険者の方にもこの書面の内容を必ずお伝えください。
- この書面はご加入に関するすべての内容を記載しているものではありません。ご加入の内容は、普通保険約款・特約等によって定まります。ご不明な点については、取扱代理店または引受保険会社までお問合わせください。
- 契約取扱者が代理店または社員の場合は、引受保険会社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがって、代理店または社員と契約され有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものとなります。

1. クーリングオフ説明書(ご契約のお申込みの撤回等)

この保険は日本コープ共済生活協同組合連合会が保険契約者となる団体契約であることからクーリングオフの対象となりません。

2. 告知義務等

(1)告知義務(ご加入時にお申しいただく事項)

■被保険者(補償の対象者)には、告知義務があり、取扱代理店には告知受領権があります。告知義務とは、ご加入時に告知事項について、事実を正確に知らせる義務のことです。

■告知事項とは、危険に関する重要な事項として引受保険会社が告知を求め、加入申込票(再告知用)に記載された内容のうち、「※」印がついている項目のことです。この項目について、故意または重大な過失によって告知がなかった場合や告知した事項が事実と異なる場合には、ご加入を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。加入申込票(再告知用)の記載内容を必ずご確認ください。

【告知事項】

①他の保険契約等(*)に関する情報

(*)同種の危険を補償する他の保険契約等で、団体総合生活補償保険、普通傷害保険等をいい、いずれも積立保険を含みます。また、他の保険会社等における契約、共済契約、生命保険契約等を含みます。

②被保険者の「生年月日」「年令」

③被保険者の健康に関する告知

(注)告知事項の回答にあたっては、P11~P12「健康状況告知書」記入のご案内をご覧ください。

(2)その他の注意事項

■同種の危険を補償する他の保険契約等(*)で、過去3年以内に合計して5万円以上保険金を請求または受領されたことがある場合は、加入申込票(再告知用)の保険金請求履歴にその内容を必ず記入してください。

(*)「同種の危険を補償する他の保険契約等」とは、団体総合生活補償保険、普通傷害保険等をいい、いずれも積立保険を含みます。ま

た、他の保険会社等における契約、共済契約等を含みます。

- 保険金の受取人は、普通保険約款・特約に定めております。
 - ご加入後、申込人の住所などを変更される場合は、ご契約内容の変更等が必要となります。ただちに取扱代理店または引受保険会社までご連絡ください。
 - 被保険者が保険契約者以外の方である場合に、次のいずれかに該当するときは、被保険者は保険契約者(※)の解約を求めることができます。この場合、保険契約者はこの保険契約(※)を解約しなければなりません。
 - ①この保険契約(※)の被保険者となることについて、同意していなかったとき
 - ②保険契約者または保険金を受け取るべき方に、次のいずれかに該当する行為があったとき
 - ・引受保険会社に保険金を支払わせることを目的としてケガや病気等が発生させ、または発生させようとしたこと。
 - ・保険金の請求について詐欺を行い、または行おうとしたこと。
 - ③保険契約者または保険金を受け取るべき方が、暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当するとき
 - ④他の保険契約等との重複により、保険金額等の合計額が著しく過大となり、保険制度の目的に反する状態がもたらされるおそれがあること。
 - ⑤②～④の場合と同程度に被保険者の信頼を損ない、この保険契約(※)の存続を困難とする重大な事由が発生させたとき
 - ⑥保険契約者と被保険者との間の親族関係の終了等により、この保険契約(※)の被保険者となることについて同意した事情に著しい変更があったとき
- また、①の場合は、被保険者が引受保険会社に解約を求めることができます。その際は被保険者であることの証明書類等の提出が必要となります。
(※)保険契約
その被保険者に係る部分に限ります。

3. 補償の開始時期

始期日の午後4時に補償を開始します。保険料は、契約概要のご説明「3. 保険料の払込方法について」記載の方法により払込みください。契約概要のご説明「3. 保険料の払込方法について」記載の方法により保険料を払込みいただけない場合には、保険期間が始まった後であっても、保険金をお支払いしません。

4. 保険金をお支払いしない主な場合(主な免責事由)等

- (1) **保険金をお支払いしない主な場合**
「補償内容のご説明」をご参照ください。なお、保険金を支払わない場合の詳細は普通保険約款・特約の「保険金を支払わない場合」の項目に記載されておりますのでご確認ください。
- (2) **重大事由による解除**
次のことがある場合は、ご契約を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。
 - ①保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方が、引受保険会社に保険金を支払わせることを目的としてケガや病気等が発生させ、または発生させようとしたこと。
 - ②被保険者または保険金を受け取るべき方が、保険金の請求について詐欺を行い、または行おうとしたこと。
 - ③保険契約者、被保険者または保険金を受け取るべき方が、暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められたこと。
 - ④他の保険契約等との重複により、保険金額等の合計額が著しく過大となり、保険制度の目的に反する状態がもたらされるおそれがあること。
 - ⑤上記のほか、①～④と同程度に引受保険会社の信頼を損ない、保険契約の存続を困難とする重大な事由が発生させたこと。

5. 保険料の払込猶予期間等の取扱い

- (1) 保険料は、契約概要のご説明「3. 保険料の払込方法について」記載の方法により払込みください。契約概要のご説明「3. 保険料の払込方法について」記載の方法により保険料を払込みいただけない場合には、保険金をお支払いできないことがあります。また、ご契約を解除させていただくことがあります。
- (2) 分割払の場合で、保険金をお支払いする場合は発生し、保険金を支払うことにより契約の全部または一部が失効(または終了)したときには、未払込みの分割保険料を請求させていただくことがあります。

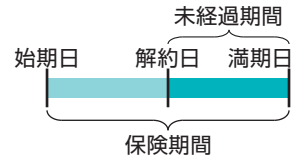
6. 失効について

ご加入後に、被保険者が死亡された場合には、この保険契約は失効となります。なお、未経過期間分の保険料を返還します。

7. 解約と解約返れい金

ご加入を途中で脱退(解約)される場合は、ご加入の取扱代理店または引受保険会社までお申出ください。

- ・脱退(解約)日から満期日までの期間に応じて、解約返れい金を返還させていただきます。ただし、解約返れい金は原則として未経過期間分よりも少なくなります。
- ・始期日から脱退(解約)日までの期間に応じて払込みいただくべき保険料について、追加のご請求をさせていただくことがあります。



8. 保険会社破綻時等の取扱い

「ご加入にあたっての注意事項」をご参照ください。

9. 個人情報の取扱いについて

P9をご参照ください。

10. 「現在のご契約の解約・減額を前提とした新たなご契約」のご注意

現在のご契約について解約、減額などの契約内容の変更をされる場合には、被保険者にとって不利益となるときがあります。また、新たにお申込みの保険契約についても制限を受ける場合があります。

- (1) **現在のご契約について解約、減額などをされる場合の不利益事項**
 - ①多くの場合、現在のご契約の解約返れい金は払込みいただいた保険料の合計額よりも少ない金額となります。特にご契約後短期間で解約された場合の解約返れい金はまったくないか、あってもごくわずかです。
 - ②一定期間の契約継続を条件に発生する配当の請求権を失うことがあります。
- (2) **新たな保険契約(団体総合生活補償保険(MS&AD型))をお申込みされる場合のご注意事項**
 - ①新たにお申込みの保険契約については、被保険者の健康状況などによりご加入をお受けできない場合があります。
 - ②新たにお申込みの保険契約については、その保険契約の保険期間の開始日より前に発生している病気やケガ等に対しては保険金をお支払いできないことがあります。
 - ③新たにお申込みの保険契約については、現在のご契約と商品内容が異なることがあります。新たな保険契約にご加入された場合、新たな保険契約の始期日における被保険者の年齢により計算された保険料が適用されるとともに、新たな保険契約の普通保険約款・特約が適用されます。
 - ④新たにお申込みの保険契約については、保険料計算の基礎となる予定利率・予定死亡率等が解約・減額される契約と異なることがあります。

この保険商品に関するお問い合わせは

【取扱代理店】株式会社コープデリ保険センター
0120-33-6566 (無料)
受付時間: 9:00~17:00 (日曜休業)

三井住友海上へのご相談・苦情・お問合わせは

「三井住友海上お客さまデスク」0120-632-277 (無料)
「チャットサポート」などの各種サービス [こちらからアクセスできます。](https://www.ms-ins.com/contact/cc/)



万一、事故が起こった場合は

遅滞なく下記にご連絡ください。

24時間365日事故受付サービス 0120-258-189 (無料)
「三井住友海上事故受付センター」 事故は いち早く

事故の連絡は、インターネット事故受付が簡単・便利です。

「インターネット事故受付サービス」は、こちらから



指定紛争解決機関

引受保険会社は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人 日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。引受保険会社との間で問題を解決できない場合には、一般社団法人 日本損害保険協会にご相談いただくか、解決の申し立てを行うことができます。

一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽADRセンター
【ナビダイヤル(全国共通・通話料有料)】0570-022-808

- ・受付時間[平日 9:15~17:00 (土日・祝日および年末年始を除きます)]
- ・携帯電話からも利用できます。IP電話からは03-4332-5241におかけください。
- ・おかけ間違いにご注意ください。
- ・詳細は、一般社団法人 日本損害保険協会のホームページをご覧ください。
<https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/adr/index.html>

ご加入にあたっての注意事項

- この保険は日本コープ共済生活協同組合連合会が保険契約者となる団体契約であり、保険契約者より加入をご案内しています。被保険者が保険料を負担される場合、保険契約者が保険料をとりまとのうえ引受保険会社に払い込みます。なお、保険契約者が引受保険会社に保険料を払い込みなかった場合には、保険契約が解除され保険金が支払われなくなります。また、保険契約者または被保険者がご加入の取消等をされた場合、引受保険会社は返還保険料を保険契約者に返還します。
- ご加入いただいた後にお届けする加入者証は、内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- この保険の保険期間は1年間となります。保険金請求状況等によっては、保険期間終了後、継続加入できないことや補償内容を変更させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 引受保険会社が、普通保険約款・特約、保険契約引受に関する制度または保険料率等を改定した場合、改定日以降の日を始期日とする継続契約につきましては、その始期日における普通保険約款・特約、保険契約引受に関する制度または保険料率等が適用されます。そのため、継続契約の補償等の内容や保険料が継続前の保険契約と異なること、または継続加入できないことがあります。あらかじめご了承ください。

●お客さまのご加入内容が登録されることがあります。
損害保険制度が健全に運営され、死亡保険金、後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金等のお支払いが正しく確実に行われるよう、これらの保険金のある保険契約について、一般社団法人 日本損害保険協会が運営する契約内容登録制度への登録を実施しております。

<自動継続の取扱いについて>

●前年からご加入の皆さまについては、ご加入内容の変更や継続停止のご連絡がない場合、今回の募集においては前年ご加入の内容に応じたプランでの自動継続加入の取扱いとさせていただきます。(年齢の進行により保険料表の年齢区分が変わる場合は、ご継続時のご年齢による保険料となりますのでご了承ください。)

<経営破綻した場合等の保険契約者の保護について>

●引受保険会社の経営が破綻した場合など保険会社の業務または財産の状況の変化によって、ご加入時にお約束した保険金・解約返れい金等のお支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減されたりすることがあります。

●損害保険会社が経営破綻した場合に保険契約者等を保護する目的で、「損害保険契約者保護機構」があり、引受保険会社も加入しています。この保険は「損害保険契約者保護機構」の補償対象であり、損害保険会社が破綻した場合でも、次のとおり補償されます。

【病気の補償】保険金、解約返れい金等は90%まで補償されます。ただし、破綻前に発生した事故による保険金は100%補償されます。【ケガの補償】保険金、解約返れい金等は80%まで補償されます。ただし、破綻前に発生した事故および破綻時から3か月までに発生した事故による保険金は100%補償されます。

【上記以外の補償】保険金、解約返れい金等は補償されます。補償割合については、引受保険会社または取扱代理店までお問合わせください。

<保険金をお支払いする場合に該当したときの引受保険会社へのご連絡>

●保険金をお支払いする場合に該当したときは、取扱代理店または引受保険会社までご連絡ください。保険金請求の手續につきまして詳しくご案内いたします。なお、保険金をお支払いする場合に該当した日から30日以内にご連絡がない場合、もしくは知っている事実を告げなかった場合、または事実と異なることを告げた場合は、引受保険会社はそれによって被った損害の額を差し引いて保険金をお支払いすることがあります。

<保険金支払いの履行期>

●引受保険会社は、保険金請求に必要な書類(*1)をご提出いただいてからその日を含めて30日以内に、保険金をお支払いするために必要な事項の確認(*2)を終えて保険金をお支払いします。(*3)

(*1) 保険金請求に必要な書類は、「保険金のご請求時にご提出いただく書類」をご参照ください。代理請求人が保険金を請求される場合は、被保険者が保険金を請求できない事情を示す書類をご提出いただけます。

(*2) 保険金をお支払いする事由の有無、保険金をお支払いしない事由の有無、保険金の額の算出、保険契約の効力の有無、その他引受保険会社がお支払いすべき保険金の額の確定のために確認が必要な事項をいいます。

(*3) 必要な事項の確認を行うために、警察などの公の機関の捜査

結果の照会、医療機関など専門機関の診断結果の照会、災害救助法が適用された被災地における調査、日本国外における調査が必要な場合には、普通保険約款・特約に定める日数までに保険金をお支払いします。この場合、引受保険会社は確認が必要な事項およびその確認を終える時期を被保険者または保険金を受け取るべき方に通知します。

<保険金のご請求時にご提出いただく書類>

●被保険者または保険金を受け取るべき方(これらの方の代理人を含みます。)が保険金の請求を行う場合は、事故受付後に引受保険会社が求める書類をご提出いただけます。ご不明な点については、取扱代理店または引受保険会社までお問合わせください。

【ご提出いただく書類】

以下の書類のうち引受保険会社が求めるもの

・引受保険会社所定の保険金請求書 ・引受保険会社所定の同意書
・事故原因・損害状況に関する資料 ・被保険者またはその代理人の保険金請求であることを確認するための資料(住民票、健康保険証(写)等) ・引受保険会社所定の診断書 ・診療状況申告書
・公の機関(やむを得ない場合は第三者)等の事故証明書 ・死亡診断書 ・他から支払われる保険金・給付金等の額を確認する書類
事故の内容、損害額等に応じて上記の書類以外の書類をご提出いただくようお願いすることがあります。

<代理請求人について>

●高度障害状態となり、意思能力を喪失した場合など、被保険者に保険金を請求できない事情があり、かつ、保険金を受け取るべき被保険者の代理人がない場合には、引受保険会社の承認を得て、その被保険者と同居または生計を共にする配偶者(*)等(以下「代理請求人」といいます。詳細は(注)をご参照ください。)が保険金を請求できることがあります。詳細は取扱代理店または引受保険会社までお問合わせください。また、本内容については、代理請求人となられる方にも必ずご説明ください。

(注)①「被保険者と同居または生計を共にする配偶者(*)」

②上記①に該当する方がいないまたは上記①に該当する方に保険金を請求できない事情がある場合

「被保険者と同居または生計を共にする3親等内の親族」

③上記①、②に該当する方がいないまたは上記①、②に該当する方に保険金を請求できない事情がある場合
「上記①以外の配偶者(*)」または「上記②以外の3親等内の親族」

(*)法律上の配偶者に限りません。

<税法上の取扱い>(2023年10月現在)

●払い込んでいただく保険料のうち、疾病保険金部分の保険料等は生命保険料控除のうち介護医療保険料控除の対象となり、所得税について最高40,000円まで、住民税について最高28,000円までが毎年の課税対象額から控除されます。

(注1)傷害保険金部分の保険料等は、保険料控除の対象となりません。(注2)なお、この取扱いは今後の税制改正によっては変更となる場合がありますので、ご注意ください。

●「生命保険料控除証明書」は基本的にご加入者名で作成されます。団体損害保険加入者証とは別に郵送されますので、大切に保管ください。

ご加入内容確認事項

ご加入手続きに際し、以下の事項を十分にご確認ください。

本確認事項は、万一の事故の際に安心して保険をご利用いただけるよう、ご提案いたしました保険商品がお客さまのご希望に合致した内容であること、ご加入いただくうえで特に重要な事項を正しくご記入いただいていることを確認させていただくためのものです。

お手数ですが、以下の各質問項目について、再度ご確認いただきますようお願い申し上げます。

なお、ご加入にあたりご不明な点や疑問点がございましたら、パンフレット記載の取扱代理店または引受保険会社までお問合わせください。

1. 保険商品が以下の点でお客さまのご希望に合致した内容となっていることをパンフレット・重要事項のご説明でご確認ください。万一、ご希望に合致しない場合は、ご加入内容を再度ご検討ください。

- 保険金のお支払事由(主契約、セットしている特約を含みます。)
 保険金額(ご契約金額) 保険期間(保険のご契約期間) 保険料・保険料払込方法

2. 加入申込票(再告知用)への記載・記入の漏れ・誤りがないかご確認ください。

以下の項目は、正しい保険料の算出や適切な保険金のお支払い等に必要な項目です。内容をよくご確認いただき、加入申込票(再告知用)に正しくご記入いただきますようお願い申し上げます。記載・記入の漏れ・誤りがある場合には、訂正あるいは追記をお願いいたします。

皆さまでご確認ください。

加入申込票(再告知用)の「生年月日」または「年齢」欄、「性別」欄は正しくご記入いただいていますか?

「年齢」欄は保険始期日時点での満年齢をご記入ください。

*ご記入いただいた年齢と生年月日から算出した年齢が異なる場合には、生年月日から算出したものを年齢として取扱うことがあります。

または、事前に打ち出している内容に誤りがないことをご確認いただきましたか?

加入申込票(再告知用)の「他の保険契約等」欄は正しくご記入されていますか?

●被保険者(補償の対象となる方)の健康状況を「健康状況告知書質問事項回答欄」に正しくご記入いただいていますか?

*ご記入いただく保険商品の加入申込票(再告知用)によっては、上記の欄がない場合があります。上記のうち欄がないものについてのご確認は不要となります。

3. 次のいずれかに該当する場合には「加入申込票(再告知用)」のご提出が必要ですのでご確認ください。

- 既にご加入の内容を変更してご継続される場合(補償内容の変更 など)
 既にご加入されているが継続されない場合

団体総合生活補償保険(MS&AD型) 健康状況告知書ご記入のご案内(必ずお読みください)

以下の注意点をお読みいただき、加入申込票(再告知用)の「健康状況告知書質問事項回答欄」にご記入ください。

○継続加入の場合で、保険責任を加重(*)することなくご継続いただく場合には、あらかじめ健康に関する告知をいただく必要はありません。

(*) 保険金額の増額(一般ハープランから一般プランへの変更、一般プランから三大疾病充実プランへの変更等)、疾病に関する補償を拡大することをいいます。本募集では、ご継続の際に、保険金額を増額するプランへの変更は承っておりません。

1. 健康に関する告知の重要性

健康状況について告知いただく内容は、引受保険会社が公平な引受判断を行うための重要な事項です。必ず被保険者(補償の対象者)

ご自身が、ありのままを正確に漏れなくご回答ください。

(注)告知時における年齢が満15才未満の場合には、親権者のうちいずれかの方がご回答ください。

2. 正しく告知されなかった場合のお取扱い

「健康状況告知書質問事項」について、事実を告知されなかったり、事実と違うことを告知された場合には、ご加入内容が解除または取消しとなり、保険金をお支払いできないことがあります。

3. 書面によるご回答のお願い

- 取扱い代理店には告知受領権があり、取扱代理店に対して告知いただいた事項は、引受保険会社に告知いただいたものとなります。
- 取扱代理店への口頭によるご回答では、健康状況を告知いただいたことになりません。必ず加入申込票(再告知用)の「健康状況告知書質問事項回答欄」へのご記入にてご回答いただきますようお願いいたします。

4. 健康に関する告知が必要な方

「健康状況告知書質問事項」に該当された場合、ご加入のお引受について次の取扱いとさせていただきます。

特約の名称	お取扱い
疾病補償特約	ご加入はお引受けできません。
三大疾病診断保険金補償(待機期間不設定型)特約	
介護一時金支払特約(本人介護)	
先進医療費用保険金補償特約	

5. 現在のご契約を解約・減額され、新たなご加入を検討されているお客さまへ

※詳しくは重要事項のご説明(注意喚起情報)をご覧ください。
現在のご契約を解約・減額され、新たにご加入される場合も、新規にご加入される場合と同様に「健康状況告知書質問事項」にご回答いただく必要があります。現在の健康状況等によっては、ご加入いただけないことがあります。また、正しく告知をされなかった場合にはご加入内容が解除または取消しとなる場合があります。

6. 保険期間の開始前の発病等のお取扱い

特約の名称	お取扱い
疾病補償特約	ご加入をお引受けした場合でも、ご加入時 ^(*) より前に発病した病気 ^(*) については保険金をお支払いしません。このお取扱いは、健康に関する告知に誤りがない場合でも例外ではありませんので、ご注意ください。 なお、継続加入である場合で、病気を発病した時が、疾病入院を開始された日 ^(*) からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは保険金をお支払いすることがあります。
先進医療費用保険金補償特約	ご加入をお引受けした場合でも、ご加入時 ^(*) より前に被ったケガまたは発病した病気 ^(*) については保険金をお支払いしません。このお取扱いは、健康に関する告知に誤りがない場合でも例外ではありませんので、ご注意ください。なお、継続加入である場合で、ケガの原因となった事故発生の日または病気を発病した時が、先進医療を開始された日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは保険金をお支払いすることがあります。

特約の名称	お取扱い
三大疾病診断保険金補償(待機期間不設定型)特約	ご加入をお引受けした場合でも、ご加入時 ^(*) より前に発病した三大疾病 ^(*) については保険金をお支払いしません。このお取扱いは、健康に関する告知に誤りがない場合でも例外ではありませんので、ご注意ください。 なお、継続加入である場合で、三大疾病を発病した時が、医師によってがんと診断された日または急性心筋梗塞もしくは脳卒中による入院を開始された日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは保険金をお支払いすることがあります。
介護一時金支払特約(本人介護)	ご加入をお引受けした場合でも、ご加入時 ^(*) より前に要介護状態の原因となった事由が発生していた場合は、保険金をお支払いしません。このお取扱いは、健康に関する告知に誤りがない場合でも例外ではありませんので、ご注意ください。なお、継続加入である場合で、要介護状態の原因となった事由が発生した時が、その事由による要介護状態が開始した日からご加入の継続する期間を遡及して1年以前であるときは保険金をお支払いすることがあります。

(*1)同一の保険金を補償する加入プランを継続加入される場合は、「継続加入してきた最初のその保険金を補償する加入プランのご加入時」をいいます。

(*2)その病気と医学上因果関係がある病気を含みます。発病日は医師の診断(人間ドックや定期健康診断での指摘を含みます。)によります。

(*3)疾病入院保険金の支払いを伴わない疾病手術保険金または疾病放射線治療保険金の場合は、それぞれ「手術の開始時」、「放射線治療の開始時」に疾病入院が開始したものとみなします。

(*4)その三大疾病と医学上因果関係がある病気を含みます。発病日は医師の診断(人間ドックや定期健康診断での指摘を含みます。)によります。

7. その他ご留意いただく点

- ご加入のお申込後または保険金のご請求の際、引受保険会社の社員または引受保険会社で委託した確認担当者が健康状況の告知内容等を確認させていただく場合があります。
- 「健康状況告知書質問事項」にご回答いただいた後に、万一、告知内容の漏れ・誤りに気づかれた場合は取扱代理店または引受保険会社までご連絡ください。告知内容の訂正の手続きをご案内します。ただし、お申出内容によっては訂正をお受けできずご加入をそのままご継続いただけない場合があります。

特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件でご加入されているお客さまへ

特約の名称	お取扱い
疾病補償特約	ご継続時には、あらためて現在の健康状況等に応じた告知をしていただくことができます。なお、保険期間の途中で特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件の削除・変更を行うことはできません。
先進医療費用保険金補償特約	あらためて告知される場合、告知の結果によって以下いずれかのお取扱いとなります。 <告知の結果、お引受けできる場合> 特定の疾病・症状群について保険金をお支払いしない条件を削除してご加入いただくことができます。加入申込票の「特定疾病対象外欄」に疾病コード、疾病・症状名(カナ)が表示されている場合は、以下のとおりご記入ください。 なお、条件を削除してご継続いただいた場合でも、保険金のお支払有無は、発病時点の保険契約の条件で判断することがあります。
三大疾病診断保険金補償(待機期間不設定型)特約	
介護一時金支払特約(本人介護)	<告知の結果、お引受けできない場合> ご加入をご継続いただけない場合があります。

加入特典

ご加入の皆さまをサポートする
三井住友海上の専用電話相談サービス

生活サポートサービス

ご相談
無料

日常生活に役立つさまざまなサービスを電話にてご利用いただけます。
団体総合生活補償保険などにご加入のお客さまとその同居のご家族の方専用サービスです。

健康・医療	■健康・医療相談	■メンタルヘルス相談	等
介護	■介護に関する情報提供	■介護に関する悩み相談	等
認知症・行方不明時の対応相談	■認知症に関する情報提供と悩み相談 ■認知症の方の行方不明時の対応に関する相談		等
暮らしの相談	■暮らしのトラブル相談	■暮らしの税務相談	
情報提供・紹介サービス	■子育て相談(12才以下)	■暮らしの情報提供	等

健康・介護ステーション

インターネットにて健康・医療、介護に関する情報をご提供します。

URL https://www.ms-ins.com/kenko_kaigo/

- * サービス受付のご利用時間・電話番号(通話料無料)は、ご加入後にお届けする加入者証や案内状の案内などをご覧ください。
- * お使いの電話回線により、ご利用できない場合があります。また、ご利用は日本国内からに限ります。
- * 本サービスは、引受保険会社の提携サービス会社にてご提供します。海外に関するご相談など、ご相談内容によってはご対応できない場合があります。
- * 本サービスは予告なく変更・中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

加入申込票の郵送(切手不要)にご利用いただけます。地域担当者へお渡しいただく場合は手渡しを基本にお願いいたします。

コープの団体「三大疾病・介護保険」更新型 加入申込票の郵送方法

- 右の宛名部分を点線に沿って切り取り、お手持ちの封筒の上半分にしっかりと、のり付けしてください。封筒は、郵送に差つかえないものであれば、どんな封筒もご使用いただけます。
(最大サイズ120×235mm)
- その封筒の中に入社申込票を折ってお入れください。
- 封筒の裏にお手数ですが、お名前と住所をご記入ください。

表面 1 表面 2 裏面 3 4

切手不要

そのまま投函

通常郵便より1~2日遅い到着となります。お早めにご提出ください。

✂ キリトリ

料金受取人払郵便

3 3 6 8 7 9 0

2 0 0

受取人

埼玉県さいたま市南区根岸1-5-3

(株)コープデリ保険センター

団体保険課 行

さいたま中央局 承認 8084

差出有効期間 2025年5月31日まで (切手不要)

定形郵便物

コープの団体「三大疾病・介護保険」再告知用在中

✂ キリトリ



〔再告知される組合員専用〕

団体総合生活補償保険(MS&AD型) 健康状況告知書質問事項

- 「健康状況告知書ご記入のご案内」をご覧ください。質問事項にご回答ください。
- 「団体総合生活補償保険(MS&AD型)」にお申し込み(※)いただく際には、下記の質問事項につき正確にご回答ください。この質問事項に対するご回答が事実と相違する場合、保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
(※)再告知が必要な場合のみ、加入申込票(再告知用)でご変更ください。
- 下記の質問事項には、被保険者(補償の対象者)ご自身がお答えください。

<p>質問 1</p> <p>過去2年以内に、病気により医師の手術を受けたこと、または入院したことがありますか？ ※新型コロナウイルスによる自宅療養等は入院歴にはあたりません。 妊娠・出産に伴う入院・手術については、告知は不要です。</p>	<p>質問 2</p> <p>これまでに、医師に悪性新生物(上皮内新生物を含む)と診断されたことがありますか？</p>	<p>質問1から質問2に対する回答に1つも「はい」が無い場合、お引受けします。</p>
---	--	--

<ご注意> 普通保険約款およびセットされる特約により保険金をお支払いできない場合があります。詳細はP6～P8、P12をご確認ください。
例) 保険期間の開始日より前に発病した病気については保険金をお支払いしません。

〈こちらが記入例となります。〉

コープの団体「三大疾病・介護保険」加入申込票(再告知用) 記入例

再告知用

STEP 1 加入者情報についてご記入ください。 ☐内は必ずご記入ください。 2025年1月1日受付分まで有効

010 加入申込日	令和6年1月20日	生協への口座登録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	加入申込時、生協への口座登録をされていない方は、別途口座登録が必要です。
012 〒(郵便番号)	カタカナ 317 サイタマケンサイタマシナミナミクネシ1-5-3	017 組合員コード(10桁)	2512345678	
336-0024	漢字 399 埼玉 さいたま 南区根岸1-5-3	電話番号(携帯・FAXは別紙)	090-0000-1234	
組合員氏名(漢字)	307 カタカナ セイキョウ ハナコ 組合員(加入者)本人がフルネームでご署名ください。 生協 花子	「ご加入内容確認事項」について確認するとともに、個人情報取扱に同意のうえ加入を申し込みます。	その他の電話番号	000-123-4567

STEP 2 申込内容と健康状況(告知)についてご確認のうえご記入ください。 (注1) 三井住友海上火災保険株式会社宛

390 氏名	J04 カタカナ セイキョウ ハナコ 生協 花子	性	男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/>	生年	53年5月1日	年齢	2024年(令和6年)3月1日現在 45才	団体との関係	① 組合員本人 ④ 組合員の同居の両親 ② 組合員の配偶者 ⑤ 組合員の同居の兄弟姉妹 ③ 組合員の子供* ⑥ 組合員の同居の親族
300 プラン名(現在のプランに○をつけてください)	J1 S1 S2 SD1 SD2 K1 K2		※健康状況告知、質問事項回答欄 健康状況告知: 質問1 はい ③ 質問2 はい ③ 質問1、2に対する回答が全て「いいえ」の場合、お引受けできません。 告知者ご署名欄(注) (注1)をご確認のうえ必ず被保険者ご本人がフルネームで署名してください。告知日における被保険者の年齢が満15才未満の場合は、親権者が親権者名でご署名ください。 告知日: 令和6年1月20日 被保険者自署 → 生協 花子						

訂正、取消の場合は二重線で消し、ご本人の印鑑で訂正印を押印してください。

再告知用

電話番号は可能な限り携帯電話番号をご記入ください。ショートメールにてご連絡させていただくことがあります。

② 団体契約の保険始期(2024年3月1日)現在の満年齢をご記入ください。

③ 再告知となりますので、現在のプランに○をつけてください。

④ 上記の健康状況告知書質問事項をよくお読みいただき、被保険者(補償の対象者)ご本人が正確にご回答ください。

⑤ 被保険者(補償の対象者)ご本人がご署名ください。告知時における被保険者の年齢が満15才未満の場合は、親権者が(親権者名で)ご署名ください。

保険料のお引き落としに関して

- ① コープデリ宅配をご利用の方は、生協の商品代金と合算して補償開始月の翌月5日に引き落としされます。
(万が一お引き落としができなかった場合、商品代金は月半ばで再請求がかかりますが、保険料のお引き落としはその翌月5日に2か月分となります。)
- ② 上記の宅配利用以外の方は、生協にご登録して頂きました、金融機関から補償開始月の翌月5日に引き落としされます。

太枠内の項目をみれなく黒のボールペンで記入ください。〈14ページの記入例をご参考ください〉

コープの団体『三大疾病・介護保険』

(団体総合生活補償保険(MS&AD型))
加入申込票(再告知用)兼 健康状況告知書

000 AAA 020 994 354
RA81 03 88 LF ④

私は、コープの団体『三大疾病・介護保険』の「重要事項のご説明」および「ご加入内容確認事項」に記載されている内容を理解・確認し、下記のとおりコープの団体『三大疾病・介護保険』への加入を申し込みます。また、私から特段の申し出をしない限り、以降、毎年3月1日を継続日としてコープの団体『三大疾病・介護保険』の契約を継続する手続きを合わせて申し込みます。*印の項目は、ご契約に際して引受保険会社がおたずねする特に重要な事項(告知事項)です。事実と相違する場合は、ご契約を解除し、保険金をお支払いできないことがありますので十分にご確認のうえご回答(記入)ください。

特にお申し出の無い場合には、現在ご加入のコースで自動的にご継続となりますので、お手続きは不要です。

変更や解約を希望される場合には、「ご継続のお知らせ」に記載されているお問い合わせ先までご連絡ください。

